

令和元年 感染症研修



感染症まん延を防ぐ

# 正しい 予防対策

相模原市 保健所 疾病対策課 感染症対策班

# 相生さん（嘔吐者）の感染経路

---

ここで  
感染！

子どもの吐物がついた服を  
洗っているとき

- 子どもとタオルを共有した
- 洗面台を消毒しなかった
- 服を洗った後に手洗いをしなかった

ここが  
残念！



# 共有タオルには こんなにウイルスが！

---



症状が  
ある人とは  
タオルを別にしましょう！  
また、ペーパータオルに  
切り替えるのも効果的です。



# 洗面台にはこんなにウイルスが！

---



吐物は  
洗い流されず  
残ってしまいやすい。  
嘔吐物を洗った後は、  
洗面台も必ず消毒しましょう。



# 相生さんの ここも残念！

---

ここも  
残念！

出勤をする場面

- 体調不良時に休める環境でなかった  
(休職の基準が決まっていなかった)
- 日ごろから職員全体の体調不良者の有無を  
把握するシステムがなかった

ここが  
残念！





# 双葉さん（吐物処理者）の感染経路

---

ここで  
感染！

相生さんの嘔吐物を  
処理しているとき

ここが  
残念！

- マスクを適切に着用していない
  - 床に膝を付いて処理をしている
  - 防御グッズを取るとき、汚染面に触れている
  - エプロンを取って振りはたいている
- 
- ▶

# 防護グッズの表面はウイルスでいっぱい

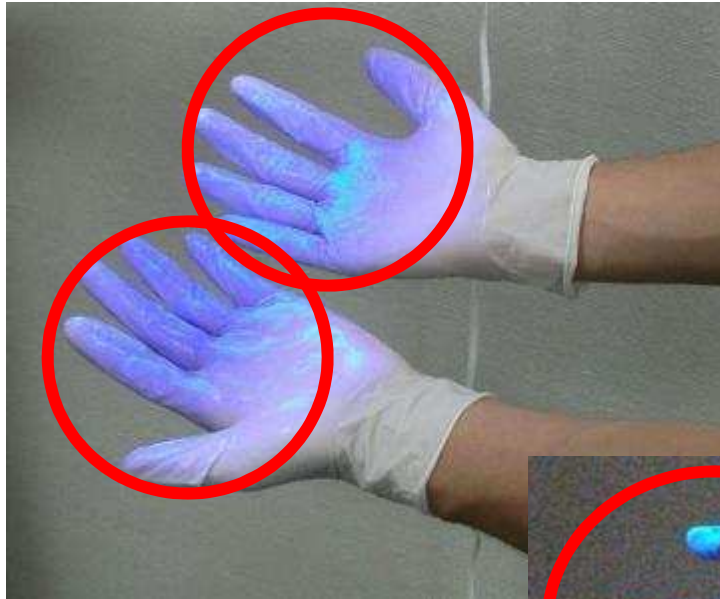
---



脱ぐときに  
エプロンの表面に  
触れてしまうと  
ウイルスが手指に  
付着してしまいます



# 防護グッズの表面はウイルスでいっぱい



先に手袋を取った手で  
もう片方の手袋の表面を  
触りながら取ったために  
ウイルスが手指に  
付着しています





# 千代田さん（吐物処理者）の感染経路

---

ここで  
感染！

相生さんの嘔吐物を  
処理しているとき

- 防御グッズを着用しなかった
- 処理をした後、手洗いをしなかった

ここが  
残念！



# 吐物処理のここも残念！

---

- 参加者を吐物から遠ざけていない
- 換気をしていない
- 次亜塩素酸ナトリウム液の濃度を  
確認していない
- 吐物をふき取るとき、一方向にしていない
- 吐物をふき取った雑巾を、バケツ内で洗って、  
もう一度拭いている

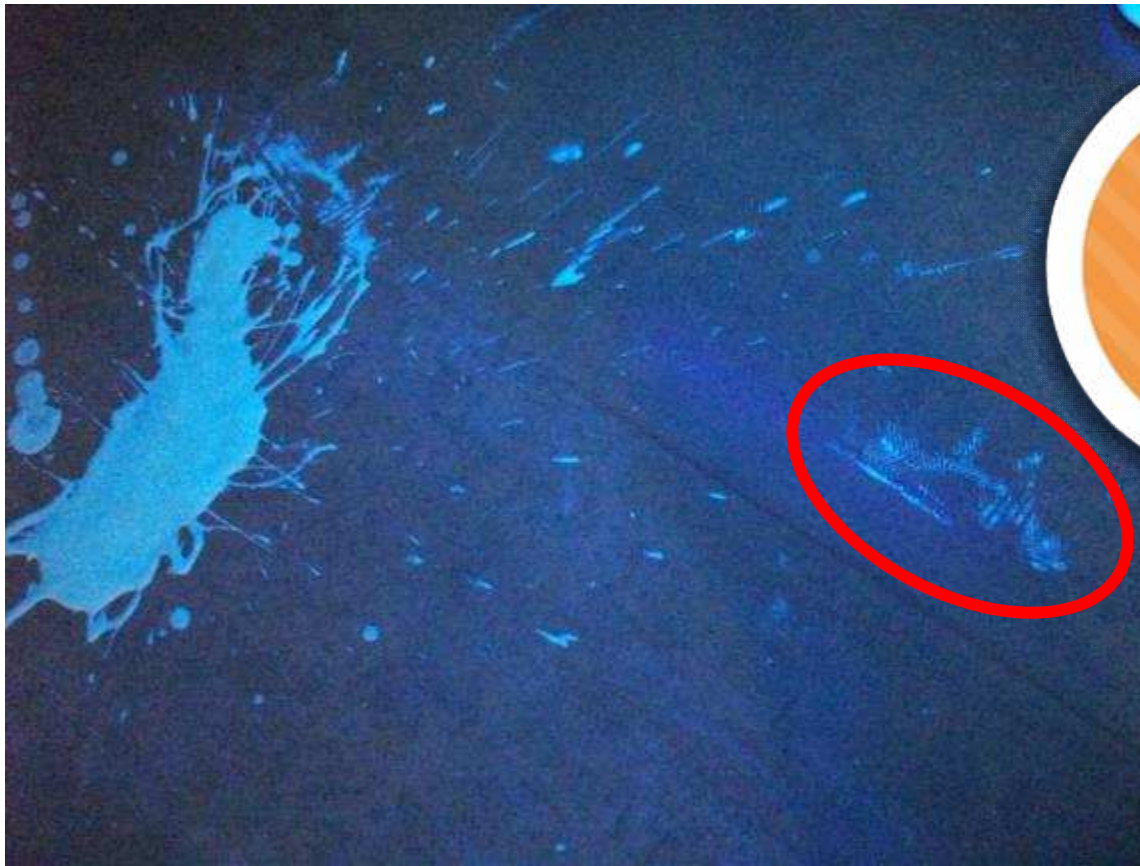


ここが  
残念！



# 参加者を吐物から遠ざけないと…

---



参加者に  
ウイルスが付着する  
だけでなく、  
参加者の靴裏などを介して  
さらにウイルス生息範囲が  
拡大してしまいます

# 参加者を吐物から遠ざけないと…

---



車椅子の車輪から  
手にウイルスが  
付着してしまいます



# 吐物のふき取りを一方向にしないと…

---



ふき取った面に  
もう一度ウイルスを  
塗ることになります。  
また、広範囲に消毒するほど  
ウイルスがいなかった面にも  
ウイルスを広げてしまいます。



# 正しい嘔吐物のふき取りかた

---



- 外側から内側へ！
- ふき取り方向を一方向！
- 1度拭き取ったら  
ビニール袋へ！



# 次亜塩素酸ナトリウムの使用

次亜塩素酸  
ナトリウムは  
使用時に  
希釈して使用

保管は「扉が付いている」「暗い所」！

嘔吐処理時の消毒は「0.1% 濃度」！

通常的环境消毒は「0.02% 濃度」！

噴霧で使用しない！

# 吐物処理のここも残念！

---

- 消毒範囲が狭い
- ウイルスの不活化をしていない
- ビニール袋を2重にしていない
- 処理物を出入り口の床に置いている
- 吐物処理セットの置き場所が分かりにくい
- 吐物処理マニュアルの置き場所が分かりにくい





# 元の吐物からどこまで飛ぶのか

---



吐物の中心から  
約 2 m 先まで  
飛んでいます



# ウイルスの不活化 1

---

## 使用した新聞紙や布の処理

使用した新聞紙や布は、  
すぐにビニール袋へ。  
最後に、  
0.1%次亜塩素酸  
ナトリウム液を、  
新聞紙や布が浸るまで  
入れる。



# ウイルスの不活化 2

---

## 床とその周辺の消毒

嘔吐物がついた床と周辺を布や新聞紙で覆い  
0.1%の次亜塩素酸ナトリウム液をかける。  
10分間浸した後にふき取り、ビニール袋へ。



### 広範囲に！

半径2mまで飛んでいることもある

### 消毒液をかける時は・・・

- 低い位置から！
- 静かに！

# 嘔吐物が付着した物の処理

---

## 嘔吐物がついた物の片付け

嘔吐物の付いた新聞紙や布は、ビニール袋にまとめる



- **ビニールは2重！**
- **口をしっかりしばる！**
- **蓋付きのバケツ等にいれる！**
- **保管は人通の少ないところ！**  
(食品関係者が通るところは厳禁！)





# 橋本さん・矢部さん（参加者）の感染経路

---

ここで  
感染！

教室終了後、  
ドーナツを食べているとき

ここが  
残念！

- 車椅子で吐物付近を走行した
- 手洗いをしないでドーナツを食べた

橋本さん⇒車椅子のタイヤから手にウイルスが付着

矢部さん⇒橋本さんの手に付着したウイルスが、ドーナツに付着

---



# 手洗いをしないと...

---



こんなにウイルスが  
付着した手で  
ドーナツを  
食べることに

# 多数の人が触れる場所の消毒



# 洗い残しの多い部分



▶出典:辻 明良(日本環境感染学会監修)病院感染防止マニュアル(2001)



# 嘔吐患者が 1 例発生したら

---

- ▶ おう吐物処理、消毒方法を再確認
- ▶ 環境消毒を平常時より 1 回以上増やす
- ▶ 定期的に換気を行う
- ▶ タオルの共有をしない
- ▶ 石鹼を正しく管理、使用する
- ▶ 有症状者は早期に受診へつなげる
- ▶ 職員・児童・保護者へ、標準予防策の徹底実施を周知
- ▶ 保護者、利用者家族等への連絡  
(受診勧奨、健康観察、吐物で汚れた衣類の消毒方法、手洗いなど)



# 普段からの準備

---

- ▶ 感染症まん延予防対策の練習  
吐物処理、手洗い実習など
- ▶ 吐物処理セットの準備  
使用期限や不足物品の確認
- ▶ 吐物処理セットの保管場所を、スタッフ全員に周知
- ▶ 平常時の出欠状況、欠席の内訳の把握
- ▶ 平常時の環境消毒

